

お手数ですが
52円切手を
お貼りください

8 9 8 8 5 0 1

鹿児島県枕崎市千代田町 27

枕崎市総務課秘書広報係 行

(9月号)

◎ご住所

◎ご氏名

◎ペンネーム

◎年齢

◎性別

◎電話番号

◎クイズの答え

◎アンケート：好きな記事を3つ○でお選びください。

- 01 特集
- 02 行政トピックス
- 03 フォトトピックス
- 04 食の歳時記
- 05 稚内便り
- 06 もっと知ろうよ枕崎
- 07 フォトニュース
- 08 情報BOX
- 09 消費生活メモ
- 10 Let's 健康
- 11 南浜館イベント情報
- 12 図書館だより
- 13 クイズ!カツオドリ
- 14 国民年金

↑お手数ですが、切り取ってご利用ください(はがきでも可)

本紙へのご意見やご要望、枕崎への想いや身近にあった出来事などを記入の上、応募ください。

いただいたお便りは、ご紹介させていただく場合があります。文章は添削させていただく場合があります。お便りはメールでも受け付けています。

なお、**プレゼントの抽選は、はがき裏(ご意見や出来事)への記入がある方を優先**させていただきます。ご了承ください。

★応募締切 9月30日(火) ※当日消印有効

★当選発表 当選者には総務課秘書広報係から連絡します。賞品を同係まで取りにきてください。

★問合せ 総務課秘書広報係 TEL72-1111(内線215)
E-mail: koho@city.makurazaki.lg.jp

今月のプレゼント



鹿籠豚餃子・かつお餃子セット(3名様)
【提供】南薩地域地場産業振興センター

クイズ! カツオドリ

■今年も「枕崎カツオマイスター検定」の挑戦者募集が始まりましたので、カツオの歴史に関する問題。西暦701年に制定された「大宝律令」の中でも重要貢納品として指定され、日本のだし文化の起源とも言われる「鰹魚煎汁」は、当時何と読まれていたのでしょうか?

- ①カツオダシ
- ②カツオセンジ
- ③カツオジル
- ④カツオイロリ



【先月の答え】③風

お便り紹介

旅番組を見ていたら、稚内駅のホームに「最北端の駅稚内」、「最南端の駅枕崎」という看板が映っていました。最北端の駅に「枕崎」の名前があることに胸が熱くなり、嬉しさがこみ上げてきました。それ以来「稚内便り」が身近に感じられるようになりました。(桜木町・火の神さあ・69・女性)

お便りあいごともさげます。枕崎駅でも「稚内」の文字を何か所かで見つける事ができます。また、「コンカツプロジェクト」

「縁結び出汁愛そば」は現在、枕崎市内の7つの飲食店でそれぞれのお店が独自の工夫を凝らし、提供しています。ぜひ色んなお店の味を、娘さんと一緒に食べて回ってみてください。

そして「笑い」は健康の源とも言われます。いつもそばで笑ってくださる娘さんと元気に過ごして、また来年も花火を見ましょう。

私たちの身近にある園見岳の魅力は、なんととってもその登りやすさと枕崎市のほとんどを見下ろすことができる頂上からの展望です。春はメジロの鳴き

大好きな枕崎に生まれ育ち、90歳になりました。病気になる、娘が毎日食事や身の回りの世話をしてくれま。感謝の気持ちを入れて、娘が好きな「そば」を一緒に食べて、娘の笑顔が見たいです。私も来年もまた三尺玉火花が見れるように頑張ります(宮前町・90・女性)

お便りあいごともさげます。先月号に掲載されたとおり

声、満開のウツギの花、今の時期は風に揺られてるムベの房々があちこちで見られます。熟すのが待ち遠しいです。オーリンシーズンの山登りが、総合グラウンドから徒歩1時間くらいで楽しめます。(若戸町・アメボケ・74・男性)

お便りあいごともさげます。前月号のお便り「波の華」に続いて、皆さん枕崎市の自然をご満喫してらっしゃいますね。普段は車で移動することばかりですが、たまには歩いて花の色や鳥の声を感じなげやなりませんね。

Let's 健康

9月10日～16日は自殺予防週間

ひとりで悩まないで～一人ひとりの大切ないのち～

全国で年間自殺者数は平成10年以降3万人を超えていましたが、平成24年には15年ぶりに3万人を下回っています。しかしながら、依然として多くの人が自殺で亡くなっている憂慮すべき状況です。鹿児島県においては、約400人の方々の尊い命が失われています。これは、交通事故による死亡者数の約4倍です。

私たちにできること

●気づく(サインに気をつけましょう)

自殺を思いつめた人は、悩みながらもサイン(こころのサイン)を発しています。「いつもと様子がちがう」という周囲の気づきが大事です。

●話(耳を傾ける)

打ち明けた人は、誰でもいいと思って相談したのではありません。あなたのことを「この人なら、自分の話を真剣に聞いてくれそうだ」と思われたに違いありません。本人の気持ちを尊重し、耳を傾けて話を聞いてください。

人に話をすることによって、混乱した気持ちが落ち着いたり、抱えている問題の整理ができる場合があります。

●見守り・支える

自殺は「孤独の病」ともいわれ、追い込まれた人は「孤立感」、「孤独感」を強く感じています。周囲の温かい支えが孤立した気持ちを和らげます。

●つなぐ(専門相談窓口にご相談しましょう)

南薩地域振興局(加世田保健所) TEL53-8001
鹿児島県精神保健福祉センター TEL099-218-4755

新刊紹介



●男のええ加減料理
～60歳からの超入門書～
石蔵 文信(著)



●軍師官兵衛 後編
NHK出版(出版)



○だるまちゃん
やまんめちゃん
加古 里子(さく・え)



○ワカンネークエスト
～わたしたちのストーリー～
中松 まるは(作)

注目本

- 里山を食いものにしよう～原価0円の暮らし～
／和田 芳治(著)
- 13歳からの料理のきほん34
／アントラム 栢木利美(著)
- 一般書 ○児童書

決定! 第151回芥川賞・直木賞



春の庭
柴崎 友香(著)



破門
黒川 博行(著)

高齢者にすすめる本展

高齢者の方々に読書を楽しんでいただくために選書した本を展示しています。もちろん、世代を問わずお読み下さい。

期間 9月21日(日)まで
場所 1階カウンター前



96歳いまいちばん幸せ
吉沢 久子(著)



「終活」設計
丸山 和也(編著)

図書館だより

No.269
市立図書館 ☎ 72-9254
ホームページ http://library.makurazakinet
★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 9月10日～10月9日

日	月	火	水	木	金	土
			9月	10	11	12
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	10月	1	2	3
5	6	7	8	9		

■休館日
○おはなしのへや 午後3時～
(絵本と紙芝居の読み聞かせ)